

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和5年度

教科

工業

科目 デザイン実践

教科：工業

科目：デザイン実践

単位数：単位

対象学年組：第2学年 1組

教科担当者：(1組：吉野奈) (組：) (組：) (組：) (組：) (組：)

使用教科書：(高等学校用 デザイン実践/文部科学省

教科 工業

の目標：

- 【知識及び技能】デザインについて社会や生活との関係を踏まえて理解するとともに、関連する知識や技術を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】デザインにより解決できる課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき構想を立て解決すること。
- 【学びに向かう力、人間性等】デザインによる豊かな生活環境を構築する力の向上を目指して自ら学び、主体的かつ共同的に取り組む。

科目 デザイン実践

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
デザインにおける各領域（ビジュアルデザイン、プロダクトデザイン、環境デザイン）について基礎的な知識を得るとともに、現在までに確立されたデザインの技法について技術的観点から理解する。	デザインするうえで発生する様々な課題について、授業で得た知識をもとに解決策を導くことができる。	これからの時代のデザインにおける新しい概念を学び、どう活かしていくかを主体的に考えることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	第一章 工業におけるデザイン 【知識及び技能】 ・デザインの定義、歴史背景を理解する ・デザインの領域について区別する 【思考力、判断力、表現力等】 ・任意のユニバーサルデザインの製品についてどの原則が用いられているか表現できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 ・身近なユニバーサルデザイン、サステイナブルデザインの事例を考察することができる ・デザイナーに求められる力は何か自分で考えられるようにする 定期考査	・教科書P4～14 ・教材プリント ・一人1台端末の活用 等	・定期考査 ・小テスト ・WEB課題	○	○	○	8
	第二章 デザインと造形活動 【知識及び技能】 ・形態、錯視、構成の原理を理解する ・色彩を認知する目の構造について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・黄金比、白銀比の計算ができるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 ・錯視を修正、また錯視を利用した表現方法を考え、実践する 定期考査	・教科書P80～98 ・教材プリント ・一人1台端末の活用 等	・定期考査 ・小テスト ・WEB課題	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2 学期	第三章 グラフィックデザイン 【知識及び技能】 ・活字、フォントの歴史について知る ・シンボルマーク、ロゴマークの成り立ちを理解する ・書籍デザインについて各部の名称を知る 【思考力、判断力、表現力等】 ・簡単なロゴマークを制作することができる 【学びに向かう力、人間性等】 ・目的別に効果的なマーケティング・リサーチについて考えられるようにする 定期考査	・教科書P161～177 ・教材プリント ・グラフィックデザイン検定 過去問 ・一人1台端末の活用 等	・定期考査 ・小テスト ・WEB課題	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	第三章 グラフィックデザイン 【知識及び技能】 ・カメラの機能と構造について理解する ・様々な印刷方法の違いを知る 【思考力、判断力、表現力等】 ・カメラの機能とライティングについて理解し、実践することができる 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な印刷方法について理解する	・教科書P181～185 ・教材プリント ・グラフィックデザイン検定 過去問 ・一人1台端末の活用 等	・定期考査 ・小テスト ・WEB課題	○	○	○	13

